



令和8年度 市政の概要



「わくわくする」桃太郎のまち岡山



岡山市のプロフィール

岡山市の歩み

1597	慶長 2年	●岡山城天守閣築工
1700	元禄13年	●後楽園築造
1871	明治 4年	●奥瀬遊樂による岡山県庁の設置
1878	11年	●郡区町村編成法による岡山下町下の区制施行(岡山市)
1889	22年	●市制施行(面積5,77km ² 、人口47,564人<年度末現在>)
1911	24年	●山陽鉄道(現山陽本線)三石～岡山間開通
1945	昭和20年	●岡山大空襲
1957	32年	●米國・サンノゼ市と友好交流締結
1962	37年	●第17回岡山国体
1966	41年	●岡山城天守閣再建
1968	43年	●市役所庁舎完成
1969	44年	●コスタリカ・サンホセ市と友好交流締結
1971	46年	●西大寺市と合併 ●一宮町・津高町・吉備町・妹尾町・福田・上道町・定守町・興除村と合併
1972	47年	●山陽新幹線新大阪～岡山間開通 ●ブルガリア・プロヴディア市と友好交流締結
1975	50年	●山陽新幹線岡山～博多間開通 ●藤田村と合併
1976	51年	●岡山緑道園地完成
1979	54年	●岡山市立オリエント美術館開館
1981	56年	●中国・洛陽市と友好交流締結
1985	60年	●平和都市宣言
1988	63年	●岡山空港開港 ●瀬戸大橋開通
1989	平成元年	●市制100周年(面積513.26km ² 、人口590,207人<12月末現在>)
1991	3年	●岡山シンフォニーホール開館
1993	5年	●岡山ふれあいセンター開館
1994	6年	●山陽自動車道案内全線開通
1996	8年	●保健所政令市に移行
1997	9年	●中国横断自動車道岡山米子間開通
2001	13年	●マカリアフォーラム岡山開館
2002	14年	●韓国・富川市と友好交流締結
2003	15年	●岡山ドーム開館
2005	17年	●台湾・新竹市と友好交流締結 ●津浦町・瀬崎町と合併(面積658.57km ² 、人口664,889人<3月末現在>)
2007	19年	●米國・ワシントンディアン郡地区協議会と友好交流締結 ●第60回岡山国体、第5回全国障害者スポーツ大会
2009	21年	●津部町・瀬戸町と合併(面積789.91km ² 、人口692,530人<3月末現在>)
2010	22年	●第26回全国都市緑化おかやまフェア開催 ●政令指定都市移行
2014	26年	●米國・グアム準州と友好交流締結
2015	27年	●第25回国民文化祭・おかやま2010
2017	29年	●ESDに関するユネスコ世界会議開催 ●第1回おかやまフロンティア ●岡山連携中核都市圏の形成(岡山市位置参照)

岡山市の人口・面積

○人口: 709,799人(令和7年10月1日現在)
○面積: 789.95km²(令和7年10月1日現在)

区分	北区	中区	東区	南区
人口(人)	312,155	146,652	88,844	162,148
面積(km ²)	450.70	51.24	160.53	127.48
人口密度(人/km ²)	692.6	2,862.1	553.4	1,271.9

人口:「岡山県毎月集計人口調査」(令和7年10月1日現在)より
面積:国土交通省「令和7年全国都府県市区町村別面積調」より

歴史・伝統・文化

岡山市は古代に吉備国と呼ばれた地域の重要な一角を占めており、古代吉備勢力の栄華を伝える遺跡のほか、戦国大名宇喜多直家・秀家親子が創った城下町を今も、個性あふれる歴史・文化遺産が数多く存在しています。令和6年には、西大寺会館などが日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の構成文化財に認定されました。

恵まれた自然環境

岡山市は旭川と吉井川が瀬戸内海に注ぐ岡山平野に位置し、南部は地味豊かな沃野、北部は吉備高原につながる山並みがひろびろびと広がります。温暖な瀬戸内海特有の風土により、春秋は快晴の日が多く、冬は厳しい季節風を中国山地がさえぎって積雪をみることはまれです。降水量1mm未満の年間日数は県庁所在地で第1位となっており、「晴れの国おかやま」と呼ばれる理由となっています。また、震度4以上の地震が全国で2番目に少ない(※)など、非常に恵まれた自然環境といえます。

※1979年から2024年までの期間における震度4以上の地震回数(気象庁ホームページ)「震度データベース検索」による

質の高い都市機能の集積

【政令指定都市(20市)間での比較】

医療・福祉、教育などの分野で高度な都市機能が集積しており、住みやすい生活環境が整っています。

- 医療・福祉: 人口10万人当たり1547.7床(病床数) 4位
- 住環境: 都市公園面積 人口1人当たり16.9m² 2位
- 家賃(民間借家)の安さ: 3.3m²当たり4,179円/月 5位
- 物価水準の低さ: 消費者物価地域差指数(総合) 97.7 1位
- 通勤時間の短さ: 片道25.2分(中位数) 5位
- 百貨店・総合スーパー: 人口10万人当たり6.49施設 3位

○医療・福祉: 人口10万人当たり1547.7床(病床数) 4位
厚労省発表「令和6年医療施設調査」より
【医師数】人口10万人当たり432.1人
厚労省発表「令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計」より

○教育・文化: 大学・短大学生数 人口10万人当たり4380.6人
文科省発表「令和7年度学校基本調査」より
【文化施設数】人口10万人当たり2.76施設
大都市統計協議会「令和5年 大都市比較統計年表」より
【図書館数】人口1人当たり4.9冊
大都市統計協議会「令和5年 大都市比較統計年表」より
【国指定史跡数】18か所
大都市統計協議会「令和5年 大都市比較統計年表」より

充実した交通網

近畿と九州を結ぶ東西軸と、山陽と四国を結ぶ南北軸の結節点に位置し、鉄道・道路・空路などの交通網が集中する中核拠点都市です。

【鉄道】JR岡山駅には、新幹線を含む8路線が乗り入れています。
【高速道路】山陽自動車道・中国横断自動車道(岡山米子線)・瀬戸中央自動車道
【空港】岡山桃太郎空港には、国内線3路線、国際線4路線の計7路線が就航しています。

岡山市の財政

令和8年度予算 ～「わくわくする」桃太郎のまち岡山に向けて～

令和8年度当初予算(案)は、新年度から始まる新たな総合計画の下、こども・子育て・教育・福祉をはじめ、周辺地域の振興や、公共交通、安全・安心など、これまで市民生活の向上のために取り組んできた各分野の重要施策の推進に加えて、スタートアップ振興の拡充や、歴史・文化・スポーツの持つ魅力を一層引き出し取組など「わくわく」をさらに高めていくための予算を編成しています。

市民収入については、岡山市の順調な経済成長の下で、雇用者所得の改善による個人市民税の増加や、企業の活発な設備投資等による固定資産税の増加など、5年連続で市民収入が過去最高を更新する見込みであり、併せて有利な市債・基金の活用や経常的経費を見直すことにより、健全財政を維持しています。

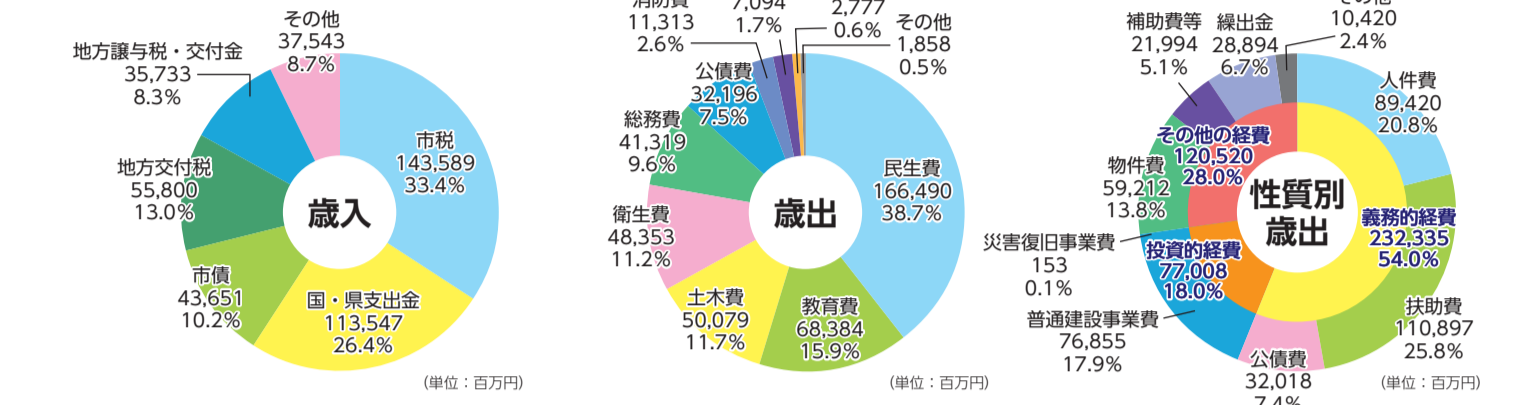
○当初予算の規模 (単位:億円)

区分	令和8年度当初予算	令和7年度当初予算	増減額	対前年度比
一般会計	4,299	4,093	206	5.0%
特別会計	1,970	1,956	14	0.7%
事業会計	815	791	24	3.0%
合計	7,084	6,840	244	3.6%

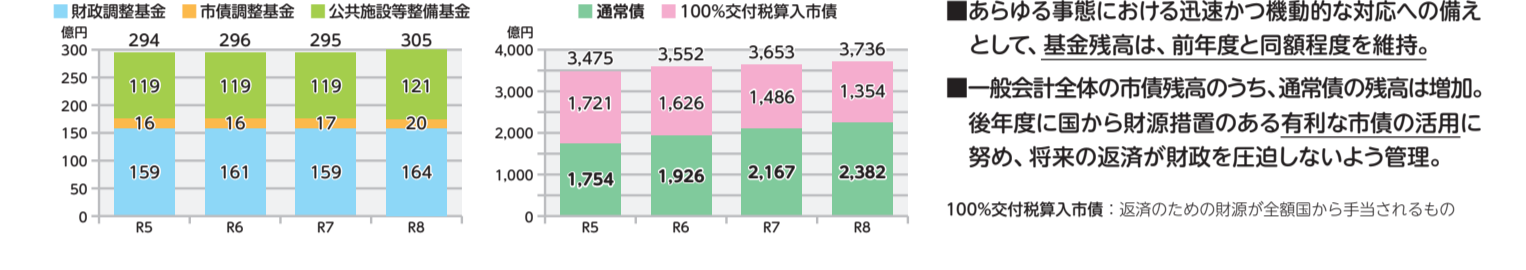
■一般会計は、過去最高となる4,299億円
■一般会計、特別会計、事業会計を合わせた総額は、7,084億円

一般会計:市の基本的な事業に一般会計、歳入は、民市債、土庫債、教育費など目的別13歳目特別会計:特定の事業ごとに処理する施設整備費、介護保険費などの11歳目事業費:病院事業、水道事業、工業団地事業、市場事業、下水道事業の一般会計

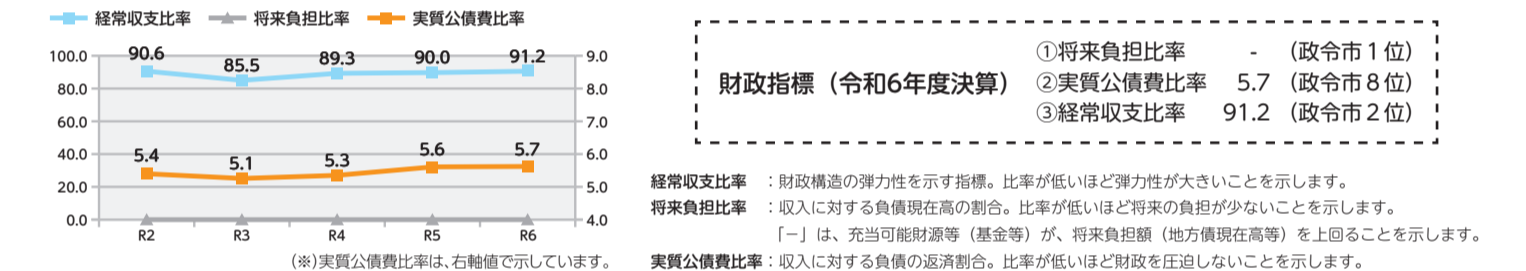
令和8年度当初予算(一般会計)の内訳 総額 429,863百万円



○財源調整のための基金、市債残高



財政状況



まちづくりの基本的な視点

視点1 「暮らしの質の向上」
視点2 「都市の成長・活力の創出」
視点3 「安全・安心の充実」
視点4 「愛着・誇りの醸成」

都市づくりの基本方向

基本方向1: こども・子育て・教育
こども・若者が健やかに成長し、安心して子育てができるまちづくり

基本方向2: 協働・多様性
一人ひとりが活躍でき、ともに創る市民主体のまちづくり

基本方向3: 健康・福祉
ともに支え合い、誰もが自分らしくいきいきと暮らせるまちづくり

基本方向4: 産業・交流
魅力と活力にあふれ成長を続けるまちづくり

基本方向5: 歴史・文化・スポーツ
新たな価値と魅力を創造する心豊かなまちづくり

基本方向6: 安全・安心
災害に強く、地域で支え合う安全・安心なまちづくり

基本方向7: 都市・環境
都市と自然が調和する、未来につなぐまちづくり

基本方向8: 都市経営
圏域をリードし、まちの持続的発展を支える都市経営

“わくわくする”桃太郎のまち岡山

01 こども・若者が健やかに成長し、安心して子育てができるまちづくり

- こどもの安全対策事業: こどもの安全を確保するため、保育園等への防犯カメラの設置により防犯対策を強化など
- 子ども医療費助成: 乳幼児、小学生の通院及び入院医療費を全額助成、中学生、高校生の通院医療費を一部助成(自己負担1割)、中学生、高校生の入院医療費を全額助成
- おやかや未来探究プロジェクト: 地域を題材に企業と連携しながら、探究的な学びを推進、岡山市の歴史学習資料の提供と出前授業の実施、動画コンテスト、フロンティア交流会の実施など
- 不登校児童生徒への支援: 校内支援教室を10校に設置(4校増)、不登校児童生徒支援員の配置、中学生対象の児童生徒支援教室を南区に開室、民間施設利用時の経済的支援、不登校児童生徒と保護者にアンケートを実施など
- 放課後児童健全育成事業: 市立の放課後児童クラブの運営、地域主体で実施する児童クラブの質の改善の推進、児童クラブ施設の量の確保など
- 産後ケア事業: 医療機関や助産所、居宅において、産後の母子に休養の機会を提供し、心身のケアや育児サポートを実施

02 一人ひとりが活躍でき、ともに創る市民主体のまちづくり

- 学校給食費の保護者負担の軽減: 小学校の学校給食費を無償化及び中学校の学校給食費の負担軽減(令和6年度と同額となるよう支援)
- 岡山市教育センター(仮称)の整備: こどもたちの成長を支えるために、教職員の資質向上や産学官連携による研究推進、就学相談などの機能を有する新しい教育センターを整備
- 電子図書館の導入: 電子図書館(インターネットを介した電子書籍の貸出サービス)を導入
- 区のまちづくりの推進: 区民との協働による地域課題解決への取り組みと各区の地域資源や特色をいかした魅力の発信
- 女性が輝くまちづくり事業: 認証企業制度の普及啓発、女性が活躍し男女ともに働けやすくするためのセミナー実施、女性起業家育成支援、困難を抱える女性へのSNS等での相談や居場所づくり等の支援など

03 ともに支え合い、誰もが自分らしくいきいきと暮らせるまちづくり

- 健康寿命延伸事業: 健康的な生活習慣の普及・定着を促して、市民の健康寿命の延伸を目指す
- 地域共生社会の推進(重層的支援体制整備事業): 複雑化・多様化した課題を抱えた世帯に対する総合相談支援体制づくりに加え、就労や通いの場への参加支援や地域づくりに向けた支援を一体的に実施
- 休日夜間急患診療所・休日急患部診療所整備事業: 岡山市医師会が建設する新医師会館(休日夜間急患診療所)と「休日急患部診療所」を移転・整備
- 犬野対策事業: 野犬の捕獲に伴う収容頭数の増加に対応するため、収容から保護までの体制を継続し、引き続き「殺処分ゼロ」を維持
- 障害者等歯科診療体制整備事業: 野犬の捕獲に伴う収容頭数の増加に対応するため、収容から保護までの体制を継続し、引き続き「殺処分ゼロ」を維持
- 認知症伴走型支援事業: 相談支援拠点の拡充(4か所→6か所)、専門職などにはの日常生活上の工夫等を助言など
- 障害者等就労支援事業: 障害者がその適性や能力に応じた多様な働き方を選択できるように、一般就労と職場定着を支援するとともに、一般就労が困難な障害者が働くこと支援者就労施設における工賃向上を支援

04 魅力と活力にあふれ成長を続けるまちづくり

- スタートアップ支援事業: スタートアップ支援拠点「ももスタ」を運営、スタートアップの創出・成長支援、スタートアップ・エコシステム拠点都市として海外プロモーション機会の創出や「アツギ」の成長支援の実施など
- 中小企業事業成長力強化支援事業: 中小企業の生産性向上・競争力強化による事業成長に資する設備投資経費の補助や、円滑な事業承継、価格転嫁などによる経営改善に向けた取組の支援など
- 商店街等の魅力向上・活性化支援事業: 商店街等の賑わいづくり等への補助にあわせ、空き店舗対策、新たな担い手の創出・育成を支援
- 企業立地推進事業: 本社・中四国支店、IT・デジタルコンテンツ関連の事業、製造工場、研究所、物流施設等の新規立地・拡充や、市内既存工場の再投資・拠点強化を促進
- 農業の担い手確保・育成と所得向上支援事業: 新規就農者サポートと多様な人材活用、推進、スマート農業などによる生産性向上・生産拡大への支援
- 岡山市卸売市場再整備事業: 老朽化が進む岡山市卸売市場について、安全・安心な生鮮食品等を安定的に供給する機能を今後も維持していくため、再整備に向けて基本計画を策定
- 地域の資源をいかした観光振興事業: 「歴史を伝える城・集う城」岡山城活用事業、「新たな使国調」普及活用事業、日本遺産活用推進事業、歴史遺産等を活用した観光誘客事業など
- 移住定住促進事業: 移住相談への出席、おかやま暮らし相談センターの運営、移住サポート補助など
- 歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり: まちなかの回遊性向上や賑わいづくりに向けた公共空間の活用、旭川を中心とした賑わいの拠点づくり
- 岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業: 岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備及び駅前広場整備
- 路面電車の延伸環状化: 駅前エリアと表町千日前エリアの賑わいを結び公共交通として、「大雲寺前電停～ハレノフ経由～西大寺町電停間」の延伸環状化
- 地域の未来づくり推進事業: 山間・周辺地域の持続可能な地域づくりを目指し、地域課題の解決に取り組むコミュニティビジネスの創出を支援

05 新たな価値と魅力を創造する心豊かなまちづくり

- 鳥城公園石山地区整備事業: まちなかの賑わいと回遊性の向上を図るため、鳥城公園石山地区を整備
- 岡山城西の丸活用検討事業: 岡山城周辺の魅力と賑わい創出に向けて、岡山城西の丸(旧山下小学校跡地)の活用検討を実施
- 岡山歴史のまちしるべ活用事業: 「岡山歴史のまちしるべ」について、内容・場所等を市民の皆様に分かりやすく伝え、現地を訪れてもらえるよう、新たに冊子やホームページを作成
- 文学によるまちづくり推進事業: 坪田謙治文学賞、市民の童話賞、文学フェスティバルの開催、国内外への情報発信など
- アリーナ整備事業: アリーナ整備の意義・必要性を広くPRし、機運を醸成、アリーナ整備への寄附の募集、アリーナ計画地周辺環境整備のための道路改修など
- 岡山シンフォニービル改修事業: 今後30年の供用を見据えた長寿命化改修や設備更新に併せ、魅力・快適性の向上(令和9年度リニューアルオープン)

06 災害に強く、地域で支えあう安全・安心なまちづくり

- 下水道・河川等による浸水対策事業: 浦安11号幹線(2工区)雨水管築造工事、津島排水区方排水工場等の設計、土の配布、止水板設置補助など
- 用水路等転落防止対策事業: 用水路転落防止対策の実施
- 水道・下水道における施設・管路の更新や耐震化、老朽化対策事業: 水道施設(浄水場等)、水道管、下水道施設(処理場、ポンプ場、管きょ)の更新や耐震化、老朽化対策を実施
- 新庁舎整備事業: 令和8年5月末 新庁舎完成予定、令和8年8月下旬～段階的に移転、令和8年11月下旬 全面開庁予定
- 道路施設の長寿命化事業: 道路施設の長寿命化、費用の低減・標準化を図るため、修繕や補修を計画的に実施
- 消防救急デジタル無線更新事業: 消防救急デジタル無線について、経年劣化に伴う通信障害を回避し、安定稼働させるため更新

07 都市と自然が調和する、未来につなぐまちづくり

- 快適な住環境整備: 市営住宅の適切な維持管理を実施、空き家対策の更なる推進を図るため、除却・リフォーム助成の拡充、購入助成の創設、空き家の流通促進に向けた民間連携の取組を実施、空き家代執行による特定空家等の除却を実施、財産管理制度の活用による所有者不明の空き家の除却など
- 公共交通の維持・拡充: 公共交通高齢者・障害者運賃割引事業、バス路線の再開(交旅バスの運行等)、交通結節機能強化、生活交通の導入 など
- 自転車先進都市の推進: 自転車通行空間整備、「ももチャリ」の全面リニューアルなど
- 地球温暖化対策事業: 産業物発電電力活用事業、公共施設省エネルギー化事業、太陽光発電設備整備事業、スマートエネルギー導入促進事業補助金など
- ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業: 玉野市、久米南町と連携し、可燃ごみ広域処理施設を建設
- 粗大ごみ受付業務キャッシュレス化・チャットボット等デジタル化: 受付方法にチャットボット(LINE連携)の追加、粗大ごみ処理手数料支払におけるキャッシュレス決済機能の追加

08 圏域をリードし、まちの持続的発展を支える都市経営

- スマート窓口事業: オンラインでできる手続きの拡充、各役所等の窓口レイアウトの見直し、窓口混雑マップの導入 など
- 岡山市公文書センター開設事業: 岡山市の諸活動や歴史的事実が蓄積された公文書等を今後の行政に活かすとともに、市の活動記録等を正確に保存・公開するための公文書センターを開設
- 岡山市マイナンバーカードセンター運営事業: マイナンバーカード専用窓口の拡充、専用コールセンターやチャットボットによるマイナンバーカードに関する問い合わせへの体制強化
- 情報発信力強化事業: 動画を活用した情報発信、岡山市公式LINEで情報発信